



東北大学

報道機関 各位



2012年6月15日
東北大学大学院生命科学研究科
生態適応グローバルCOE

ドキュメンタリー映画「タイガからのメッセージ」
上映会&監督トーク 開催のご案内
2012年6月27日(水) 19:00~21:00@せんだいメディアテーク

この度、東北大学大学院 生命科学研究科 生態適応グローバルCOEでは、タイガの森フォーラム(事務局:地球・人間環境フォーラム)との協力により、映画「タイガからのメッセージ」の上映会を開催することにいたしました。つきましてはイベント告知及び当日取材等いただけますようお願い申し上げます。東北地方で初めての上映会には、監督・三上雄己のトークセッションもございますので、どうぞ足をお運びください。

開催概要

日時: 2012年6月27日(水) 19:00-21:00 (開場:18:40)
入場料: 無料(要事前申込)
定員: 180名
場所: せんだいメディアテーク 7階スタジオシアター
(〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1 TEL: 022-713-3171)
アクセス: 地下鉄勾当台公園徒歩6分、JR仙台駅徒歩20分など
主催: 東北大学大学院 生命科学研究科 生態適応グローバルCOE
協力: タイガの森フォーラム

映画概要

世界有数の大河アムール川の上流支流であるビキン川流域には、針葉樹と広葉樹が入り混じる原生の森・タイガが広がっています。アムール川を頂点とする豊かな生態系を育むこの森が今日まで残されてきたのは、ウデへをはじめとする先住少数民族が狩猟採集生活を営みながら動物や植物と共生し、大規模な森林伐採から守ってきたからです。

撮影クルーは、2010年春から2011年夏にかけて6回の現地ロケを敢行し、移りゆくタイガの四季の中で、希少なアムール川をはじめとする動物達の姿、タイガに生きる猟師達や村の人々の生活をカメラに捉えました。彼らとともに森を歩き、川を移動しながら、彼らの生き方や自然観から学ぶべきヒントを探りました。

ロケの合間の帰国中に東日本大震災とそれに伴う原発事故を経験し、「本当の豊かさとは何か」という、元来映画の根幹のテーマでもあった問いが、さらに切迫したものとなりました。

タイガは、決して遠い森ではありません。ビキン川からアムール川へ、そしてアムール川はオホーツク海に流れ、タイガの栄養がオホーツク海や三陸沖の漁場を豊かにしてくれています。タイガは、私たちとつながっているのです。

【時間・形式】80分/HD【言語】ロシア語・日本語ナレーション・字幕【監督・脚本・製作総指揮】三上雄己
【共同監督・撮影・編集】木村輝一郎【音楽】加納沖【ナレーション】野中ともよ【総合コーディネーション】野口栄一郎
【製作】奥山秀朗、瀧澤信、坂本有希、野口栄一郎【コンセプト】タイガの森フォーラム

＜本件に関するお問い合わせ＞
東北大学・生態適応グローバルCOE (担当: 岩淵)
TEL: 022-795-3637/FAX: 022-795-3638/Eメール: eco-gcoe@bureau.tohoku.ac.jp
タイガの森フォーラム (担当: 坂本有希/地球・人間環境フォーラム内)
TEL: 03-3813-9735/FAX: 03-3813-9737/Eメール: info@taigaforum.jp